

みやぎのだより

No. 148

みやぎの酪農農業協同組合広報誌

令和7年9月29日



青年部南部支部交流会

CONTENTS

組合員組織活動について…………… 1～6	酪農共済に関するお知らせ…………… 10
第52回全国酪農青年女性酪農経営発表大会について…………… 7	理事会通信…………… 10
酪農いきいきフォトコンテストについて…………… 7	動向調査結果について…………… 11
令和7年度 生乳生産実績について…………… 8	売りたいし、買いたいし…………… 11
輸入粗飼料情勢…………… 9	編集後記…………… 11

青年部本部通常総会の開催について

生産支援課

令和7年度通常総会を7月29日(火)、遠田郡美里町「みどりの会館」にて開催しました。

今回は役員改選が行われ、部長に小峯真喜氏が再任されました。

総会後には懇親会を開催し、伊藤組合長との懇談、部員相互の交流など和やかな雰囲気の中、親睦を図ることができました。



婦人部本部通常総会の開催について

生産支援課

令和7年度通常総会を7月31日(木)、大崎市古川「アインパルラ浦島」にて開催しました。

今回は役員改選が行われ、部長に佐藤典子氏が再任されました。

総会終了後は、懇親会を開催し部員相互の交流を図り、親睦を深めることができました。



婦人部南部支部設立総会の開催について

仙南支所

婦人部南部支部は7月3日(木)、岩沼市「ホテルテトラリゾート仙台岩沼」にて設立総会を開催しました。南部支部は、仙台支部と仙南支部が合併し部員数68名のもと活動をスタートしました。支部長に阿部由紀子氏が選任されました。

総会終了後には懇親会が行われ、一人ずつ自己紹介や経営状況などについて話され出席者は熱心に耳を傾け、互いの交流を深めながら大いに盛り上がりました。

新たな体制となった南部支部は、互いに支え合い、笑顔と活気あふれる活動を展開していきたいと意気込みを語っていました。

青年部東部支部設立総会の開催について

登米事業所

7月7日(月)、登米市迫町「割烹若鯔」にて青年部東部支部の設立総会を開催しました。

青年部の登米支部、本吉支部、石巻支部は、支部活動の一層の充実を図ることを目的に合併し、部員数26名のもと活動をスタートしました。総会では支部長に佐藤純一氏が選任されました。

今後は、支部員の交流や親睦を深めるために交流会などを開催しながら支部活動へとつなげていきたいと意気込みを語っていました。



婦人部栗原支部通常総会の開催について

生産支援課

令和7年度通常総会を7月17日(木)、栗原市築館「ホテルグランドプラザ浦島」にて開催しました。

総会終了後には懇親会が催され、終始和やかな雰囲気の中で部員同士の親睦を深めることができました。



婦人部登米支部通常総会の開催について

登米事業所

令和7年度婦人部登米支部通常総会を7月4日(金)、登米市南方町「麺や文左」にて開催しました。

今回は役員改選が行われ、支部長に佐藤典子氏が再任されました。

総会後には懇親会を開催し、会員相互の交流を図り、来賓でお招きした伊藤組合長との会話が弾んでいました。



仙台支部研修会の開催について

仙南支所

仙台支部は7月1日(火)、黒川郡大和町「八幡はなぶさ」で暑熱対策をテーマに研修会を開催しました。講師に、渥美牛群サービスの望月崇弘氏を迎え、科学的根拠に基づく効果的な対策について研修会を行いました。近年、猛暑は一時的な異常気象ではなく日常的な環境となりつつあります。ヒートストレスは、乳量や繁殖成績の低下、免疫力の低下を引き起こすことが国内外の研究で明らかになっており、特に夏季の管理は「やるかやらないか」で結果に大きな差が生じます。通風・送風・ミストの併用、部分的な毛刈り、十分な給水、さらには重曹や生菌剤の活用など、すぐに取り入れられる実践的な対策が紹介されました。それらの手法が「なぜ必要か」「どのように効果があるのか」という視点を学ぶことができ、とても有意義な時間となりました。

また、参考資料として「暑熱対策チェックシート」も紹介され、日常管理の見直しに役立つ内容として高い関心を示していました。単なる暑さ対策にとどまらず、牛の健康・乳量・経営を守る“戦略的な環境管理”の重要性を再認識する貴重な機会となりました。



豊里支部研修会の開催について

生産支援課

7月4日(金)、本吉郡南三陸町「南三陸ホテル観洋」にて豊里支部と石巻支部が合併して初めての研修会を夫婦同伴での参加のもと開催しました。

全酪連仙台支所佐藤晃一氏を講師にお招きし、「飼料情勢について」と題して、直近の配合飼料価格や輸入粗飼料の作付状況などについて講演をしていただきました。

研修会終了後は懇親会を開催し、組合員同士の交流を図り、親睦を深めることができました。



柴田支部視察研修交流会の開催について

仙南支所

7月15日(火)柴田支部は、部員とその家族を含む16名参加のもと(一財)蔵王酪農センターで視察研修を開催しました。

今回、同センターの酪農部門である「蔵王デーリーパイオニアセンター」において、ロボット搾乳機や、牛の快適性を重視したコンポストバーン方式の運用、自家産粗飼料を基盤としたTMR(エコフィードの活用を含む)について、担当者の方から具体的かつわかりやすいご説明をいただき、現場に即した学びの多い貴重な機会となり、今後の経営に活かせる有意義な一日となりました。



視察研修後は、「蔵王ハートランド」にて交流会を開催。バーベキューを囲み、和やかな雰囲気の中、参加者同士の親睦を深めることができました。参加者一同、大変満足した様子で、笑顔あふれる交流のひとときを過ごしました。



婦人部本吉支部交流会の開催について

登米事業所

7月23日(水)婦人部本吉支部は、名取市の「ケロケロの杜」でのいちご狩りが、高温によるいちごの発育不良のため、いちご狩りの予定を変更し、いちごパフェ作りを行いました。夏いちごは酸味が強く、生クリームとの相性が抜群であり“幸せのひとつとき”という言葉がぴったりで、「少女に戻ったみたい」との感想がありました。

昼食は「かわまちてらす閑上」で、名物のしらすと日本一と言われる赤貝などが盛り付けられた海鮮丼をいただき、その後仙台市の「杜の市場」にてお土産を購入しました。

少人数参加の交流会ではありましたが、会員相互の交流を図り、親睦を深めることができました。



青年部南部支部交流会の開催について

仙南支所

7月28日(月)青年部南部支部は、仙台市泉区の「スプリングバレー仙台泉」で、部員とその家族を含む24名が参加し交流会を開催しました。

当日は爽やかな風が吹き抜ける中、夏の高原でバーベキューを楽しみながら「空の冒険王国」では、子どもたちが中心となって約20種類のアトラクションやアスレチック、スポーツチャレンジコーナー、キッズウォーターパーク、幼児向けのよちよちエリアなどで元気いっぱい遊び、高原に楽しげな声が響いていました。

また、参加者の中にはジップラインアドベンチャーに挑戦し、泉ヶ岳の自然を感じながらスリルと爽快感を味わう体験を満喫。展望リフトにも乗車し、雄大な夏山の景色を眺めながら、自然と触れ合うひとときを楽しみました。

今回の交流会を通じて、家族を含めた参加者同士の親睦が一層深まり、家族ぐるみでの新たなつながりも生まれる良い機会となりました。特に子どもたちにとっては、夏の思い出として心に残る一日になりました。

これからも、青年部内の結束と協力関係をさらに深めてまいります。



大崎支部研修会の開催について

生産支援課

8月4日(月)大崎支部は、大崎市古川「平野会館」にて全酪連仙台支所佐藤晃一氏を講師に「哺育期・乾乳期の飼養管理について」と題して研修会を開催しました。

哺育期は、搾乳牛としての将来への影響が大きく、1回目の初乳給与は生後30分以内に2リットル以上を給与すること、生後24時間以内に総量で6リットルの初乳を数回に分けて給与することの重要性を再認識しました。

乾乳期(特に分娩前後)は、次の繁殖に大きな影響を与えるため乾乳期での栄養バランス、乾乳方法、乳房炎罹患牛の乾乳期治療の重要性について学ぶことができました。

今回の研修は、日々の乳用牛の飼養管理への意識を高めることができ有意義な一日となりました。

青年部北部支部研修会の開催について

生産支援課

8月26日(火)青年部北部支部は、みやぎの酪農協「大会議室」にて全酪連仙台支所佐藤晃一氏を講師に「暑熱後の飼養管理について」と題して研修会を開催しました。

乳牛にとって快適な環境温度は20℃で、その温度に近づける管理が重要であり、特に乾乳期の暑熱対策は、子牛の出生体重、分娩後の飼料摂取量、その後の乳量の増加に大きく影響することから、部員からは直ぐにでも対応していきたいと話されていました。

今回の研修は、猛暑によるストレスを蓄積させないための飼養管理が中心で、自分たちも直ぐにでも活用できる内容がたくさんあり有意義な研修会となりました。

登米支部研修会の開催について

登米事業所

8月29日(金)登米支部は、全酪連佐藤晃一氏を講師に、「乳成分」をテーマに研修会を開催しました。

ここ数年、酷暑と表現されるほどの異常な高温が続いており、人間はもちろん乳牛にとっては多大なストレスとなり、乳成分の低下を懸念される声が多く、改めて学ぶ機会を設けました。

ルーメンの構造と機能、乳脂肪、乳蛋白、MUNなどの説明から始まり、一昨年から新たに配分検査項目に加わった脂肪酸組成、FFA及びBHBについて、各項目の指標値と個々の成績を照らし合わせ、乖離している際の対応策などのアドバイスを受けました。

研修会後には、懇親会を開催し、料理を堪能しながら酪農情勢などの話で盛り上がり、親睦を深めていました。



第52回全国酪農青年女性酪農経営発表大会について

生産支援課

第52回全国酪農青年女性酪農経営発表大会が、岡山県岡山市「ホテルグランヴィア岡山」を会場に7月17日(木)～18日(金)の2日間開催されました。

全国の参加者は464名で、1日目に経営発表の部6名、酪農意見・体験発表の部5名が発表されました。2日目には「日本のヨーグルトの伸び代」～菌市場から乳の価値訴求～と題して、(一社)ヨグネット代表理事の向井智香氏の講演があり、日本各地でそれぞれ自分の牧場の牛から搾った牛乳で、こだわりと愛着を持って作られるご当地ヨーグルトの魅力について話されました。続いて、審査発表に入り、経営発表の部は九州酪農青年女性会議の高木大輔氏が、地域性を生かした自給飼料生産とエコフィードの活用で低コスト化を図り、生産性、収益性、財務の健全性のいずれの指標でも高い成績を残していたことから最優秀賞となりました。

酪農意見・体験発表の部は東北酪農青年女性会議の椎谷美保氏が、人間も動物もみんなが満たされ心身ともに健康で豊かになることが大切だという、アニマルウェルフェアの考え方を日々の仕事に取り入れることで、収益性の向上に繋がっていることから最優秀賞となりました。

来年度の経営発表は、当組合から出場しますので多くの方々の応援と参加をお願いします。



酪農いきいきフォトコンテストについて

生産支援課

「酪農いきいきフォトコンテスト」は、全国酪農業協同組合連合会が毎年開催するフォトコンテストです。消費者への理解促進と、酪農への関心を高めてもらうことを目的に、酪農家が撮影した酪農現場の様子や乳牛のいる作業風景などが対象となります。

今回、第15回酪農いきいきフォトコンテストで、

柴田支部の**吉田 明美さん**の
「子宮捻転お産中 がんばれ～牛さん」が
特選に選ばれました。おめでとうございます。



令和7年度 生乳生産実績について

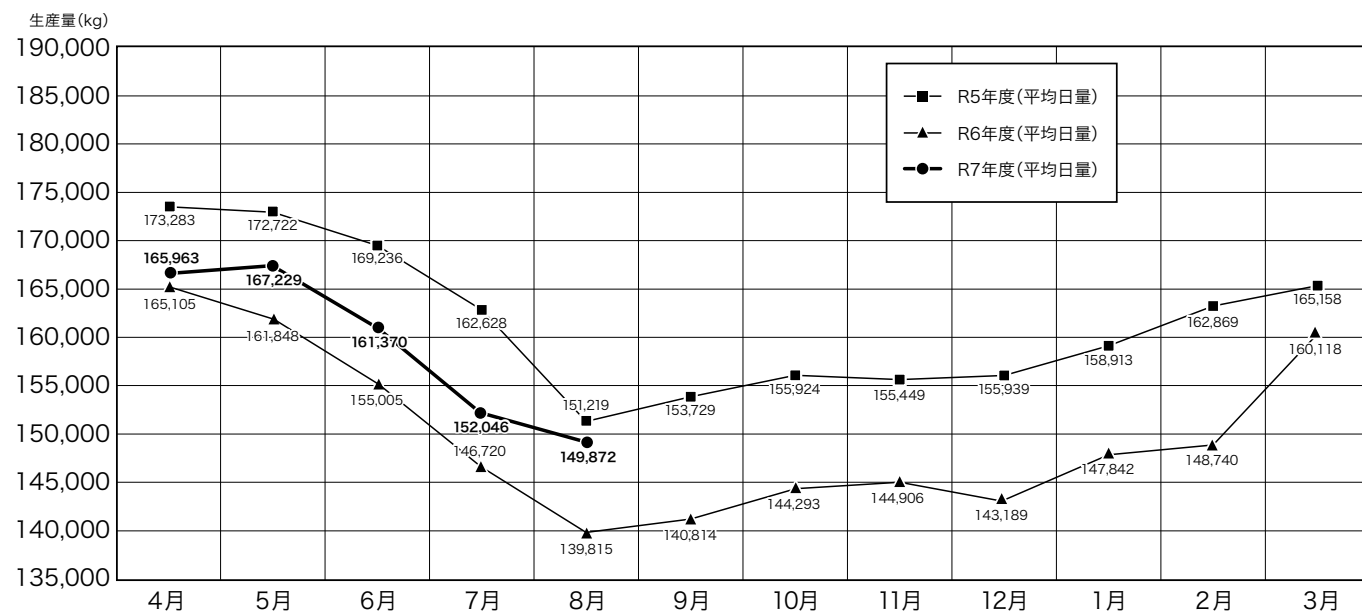
生産支援課

令和7年度 生乳生産実績(バルク乳量) (4月～8月分標準進捗率41.92%)

(単位:kg、%)

支 部 名	戸数	バルク乳量	前年同期乳量	前年同期比	生乳出荷目標数量	進捗率
白石・セヶ宿支部	21	3,618,162.0	3,594,756.4	100.65	8,858,910.0	40.84
蔵王支部	19	3,161,710.0	3,093,712.0	102.20	7,634,854.0	41.41
柴田支部	10	1,467,368.0	1,485,512.0	98.78	3,701,139.0	39.65
伊具支部	12	1,664,437.4	1,538,319.1	108.20	3,920,384.0	42.46
仙台支部	13	1,570,228.0	1,566,801.0	100.22	3,834,243.0	40.95
大崎支部	16	1,281,197.0	1,292,560.0	99.12	3,176,467.0	40.33
遠田支部	11	3,558,485.0	2,815,145.0	126.41	6,454,115.0	55.14
加美支部	6	683,012.0	640,753.0	106.60	1,564,069.0	43.67
鳴子支部	6	621,906.0	657,149.0	94.64	1,586,496.0	39.20
栗原支部	24	2,276,868.0	2,331,873.0	97.64	5,672,514.0	40.14
登米支部	19	2,842,766.0	2,826,161.0	100.59	6,824,892.0	41.65
本吉支部	8	497,125.0	499,550.0	99.51	1,230,277.0	40.41
豊里支部	12	1,120,309.0	1,160,895.0	96.50	2,694,640.0	41.58
みやぎの酪農	177	24,363,573.4	23,503,186.5	103.66	57,153,000.0	42.63

みやぎの酪農乳量(平均日量)



北米コンテナ船情勢

北米西海岸を中心とする航路では、本船スケジュールに乱れが生じ、乗継港を含め、慢性的な混雑が続いています。日本の主要港では混雑が深刻になっているため、抜港や寄港予定の変更など行っていますが、根本的な解決には至っていません。そのため、一部の船会社ではコンテナ搬出の催促や荷揚げしたコンテナを別の場所へ移送するなど場所の確保を行っています。

北米航路は米中追加関税の一時停止措置により関税引き上げ前の船積は急増しましたが、前倒し需要の反動と増便により供給過剰によって徐々に船舶スペース不足は収まっています。

輸入粗飼料

①ビートパルプ

主産地のミネソタ州、ノースダコタ州では6月に今シーズンの播種作業は完了して、8月下旬～9月上旬にかけ収穫作業が開始される見込みです。現時点で生産量は例年並みと予想されています。米国内需、欧州からの引き合いが増加しており産地相場は堅調に推移しています。

②アルファルファ

ワシントン州コロンビアベースンでは、2番刈り収穫作業が終了し3番刈り収穫作業が開始されています。2番刈りの品質は天候に恵まれ葉つき色つきとも良く上級品が多くなりました。輸出向け業者と生産農家との間の買付交渉の折り合いがつかないケースが多く、取引は十分に進んでいない状況です。

オレゴン州クラマスフォールズでは1番刈り収穫作業が終了し、2番刈り収穫作業が開始されています。一部圃場で降雨被害がありましたが、降雨前に収穫した品物については良品が発生しています。2番刈りの収穫序盤に降雨がありましたが8月以降は好転が続く見通しで良品の発生が見込まれています。

③チモシー (US産)

主産地のワシントン州コロンビアベースン、エレンズバーグでは1番刈り収穫作業が終了しています。天候に恵まれ上級品の発生が多く、中級品以下の発生は限定的となっています。輸出業者は昨年産の繰り越し在庫が無いことから、買付は旺盛で産地相場は堅調に推移しています。

(カナダ産)

主産地のアルバータ州レスブリッジでは1番刈り収穫作業時期に断続的な降雨があり、収穫作業が遅れ中級品以下の発生が多くなっております。クレモナ地区においてもレスブリッジ同様に降雨の影響で収穫作業が遅れ中級品の発生が多くなっています。

④豪州産オーツヘイ

7月は西、東豪州で例年並み、南豪州では例年を超える降雨がありました。現時点で西、東豪州では例年並みの収量で南豪州では播種時期の雨不足により収量は昨年より下回ると予想されています。8月は降雨予報があるため生育は順調に進むと予想されていますが、収穫時期までの降雨量次第で収穫量に影響があることから引き続き注視が必要です。

夏季の需要減少や北米産の新穀供給が開始され、その影響で輸出需要は軟化していますが、豪州国内では依然として堅調に推移しており、一部では西豪州から南豪州へ牧草を移送して需要を補っています。

酪農共済に関するお知らせ

総務課

酪農共済制度に加入していても、その保障内容を把握されていない方が多く見受けられます。

今回、保障一覧を記載いたしますので、ご自身の内容を改めてご確認ください。

なお、ご不明な点がございましたら、組合までお問い合わせください。

事由	災害											
	共済		医療共済（ハイメディカルsuper）								傷害	
			基本コース一律 3,600円				充実コース一律 5,400円					
死亡	1口	251万円	親族が葬祭費用を負担したとき 10万円を限度				親族が葬祭費用を負担したとき 20万円を限度				1口	400万円
	2口	502万円									2口	800万円
	3口	753万円									3口	1,200万円
	4口	1,004万円										
	5口	1,255万円										
入院	5日以上1日目から (180日以内)		15歳～ 49歳	50歳～ 69歳	70歳～ 74歳	75歳～ 79歳	15歳～ 49歳	50歳～ 69歳	70歳～ 74歳	75歳～ 79歳	1口	3,500円
	1口	1,500円									2口	7,000円
	2口	3,000円	1日～360日 9,000円	1日～360日 6,000円	1日～360日 5,000円	1日～360日 4,500円	1日～360日 13,500円	1日～360日 9,500円	1日～360日 7,500円	1日～360日 7,000円	3口	10,000円
	3口	4,500円										
	4口	6,000円										
	5口	7,500円	361日～1,095日 3,000円	361日～1,095日 3,000円	361日～1,095日 3,000円	361日～1,095日 3,000円	121日～1,095日 4,500円	121日～1,095日 4,500円	121日～1,095日 4,500円	121日～1,095日 4,500円		
手術			種類により 3万・6万・12万				種類により 4.5万・9万・18万				入院保険金日額の 10倍・20倍・40倍	
通院			1,095日以内90日限度 1日 3,000円				1,095日以内90日限度 1日 4,500円				1口	3,500円
											2口	5,500円
											3口	7,500円

事由	病 気									
	共 済		医療共済（ハイメディカルsuper）							
			基本コース一律 3,600円				充実コース一律 5,400円			
死亡	1口	151万円	親族が葬祭費用を負担したとき 10万円を限度				親族が葬祭費用を負担したとき 20万円を限度			
	2口	302万円								
	3口	453万円								
	4口	604万円								
	5口	755万円								
入院			15歳～ 49歳	50歳～ 69歳	70歳～ 74歳	75歳～ 79歳	15歳～ 49歳	50歳～ 69歳	70歳～ 74歳	75歳～ 79歳
			1日～360日 6,000円	1日～360日 3,000円	1日～360日 2,000円	1日～360日 1,500円	1日～360日 9,000円	1日～360日 5,000円	1日～360日 3,000円	1日～360日 2,500円
手術			見舞金（一律） 3万（入院あり） 1万（入院なし）				見舞金（一律） 3万（入院あり） 1万（入院なし）			

病気やケガの入院・通院の際は、一般の生命保険やＪＡなどの共済と同じように酪農共済へもお忘れなくご請求下さいませうお願いします。請求に関しては、所定の診断書(有料)が必要になる場合もございますが、

他の生命保険に提出する診断書の写しや、領収書と診療明細書で対応できる場合もあります。

特に領収書と診療明細書は大切に保管して下さい。

なお、保険金請求権には時効(3年)がありますので注意が必要です。

理事会通信

総務課

【第4回理事会】

開催日 令和7年7月30日

付議事項

第1号議案 固定資産の取得について

【第5回理事会】

開催日 令和7年8月29日

付議事項

第1号議案 役員候補者推薦実施規則の一部変更について

第2号議案 固定資産の取得について

動向調査結果について

生産支援課

令和7年8月1日現在の宮城県酪農動向調査結果をご報告します。

当組合においては生乳出荷戸数177戸と13戸減少、乳牛飼養頭数は8,665頭と291頭の減少となっております。
また、育成牛は1,636頭と44頭の増加となりました。

宮城県酪農動向一覧

【前年同月比】

(単位：戸・頭)

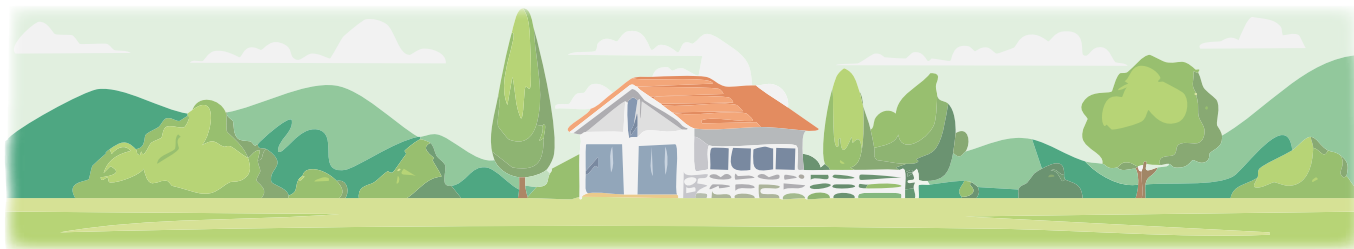
組合員名	令和7年8月1日						令和6年8月1日						比較増減					
	出荷 戸数	飼養 頭数	経産牛		未経産牛	育成牛	出荷 戸数	飼養 頭数	経産牛		未経産牛	育成牛	出荷 戸数	飼養 頭数	経産牛		未経産牛	育成牛
			搾乳	乾乳	18ヶ月 以上	18ヶ月 未満			搾乳	乾乳	18ヶ月 以上	18ヶ月 未満			搾乳	乾乳	18ヶ月 以上	18ヶ月 未満
みやぎの酪農	177	8,665	5,417	765	847	1,636	190	8,956	5,449	976	939	1,592	-13	-291	-32	-211	-92	44
全農 宮城県本部	43	2,040	1,334	196	209	301	48	2,145	1,385	212	283	265	-5	-105	-51	-16	-74	36
宮城酪農	80	3,564	2,234	321	362	647	86	3,778	2,295	418	385	680	-6	-214	-61	-97	-23	-33
宮城県	300	14,269	8,985	1,282	1,418	2,584	324	14,879	9,129	1,606	1,607	2,537	-24	-610	-144	-324	-189	47

売りたいし、買いたいし

生産支援課

初妊牛

	支部	販売者	個体識別番号	出生年月日	授精日	種雄牛等
1	伊具支部	大槻 彰	16831-2312-3	2023/5/31	2024/12/28	性判別ホルスタイン種
2	伊具支部	大槻 彰	16831-2361-1	2023/6/13	2025/2/13	性判別ホルスタイン種
3	伊具支部	大槻 彰	16831-2305-5	2023/2/16	2025/5/16	F1



【編集後記】

みなさん、こんにちは。お元気に過ごされているでしょうか。
今年の夏を振り返ると、「危険な暑さ」「ダブル高気圧」という言葉がニュースを賑わせるなど観測史上最も高温となる猛暑で、農業など様々な分野に影響ができました。
そんな中でも、近頃は日が暮れるのが早くなり、朝晩涼しくなってきたところをみると、季節は秋になっていると感じます。

発行

遠田郡美里町北浦字道祖神前16

みやぎの酪農農業協同組合

TEL.(0229)34-2311(代表)

.....